



校長 手島 俊樹

「がんばれ！西高生」「くじけるな！西高生」

本校は、県下唯一の女子高等普通教育を担う使命をもって明治三十五年五月一日に開校された山梨県高等女学校を皮切りに、甲府高等女学校の時代を経て、戦後の学制改革によって甲府第二高等学校となり、さらに甲府総合選抜制度のもとでの男女共学へと移行し、校名を甲府西高等学校と改め、今日に至ります。平成九年には県下で初めて単位制

に改編するなど、その時代のニーズに応じて柔軟に教育体制を変えてきた本校は、現在、グローバル化に対応した教育の充実に向けて国際バカロレアという教育プログラムの導入を目指して準備を進めており、新たなステージへと歩みを進めているところであります。

これからの社会は、グローバル化に加え、超少子高齢化、第四次産業革命ともいわれる技術革新など、これまで以上に大きく変化します。皆さんには、自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を尊重し、協働して社会的変化を乗り越え、豊かな人生やより良い社会を切り拓いていく

ことが求められます。そこで、高校生活を送るにあたり、次の二つのことを望みたいと思います。

一つ目は、自分の可能性に挑戦するということです。高校時代は、長い人生で見ればほんのわずかな時間に過ぎませんが、最も多感で生命力に溢れ、人生を左右するような大切な時期です。皆さん一人一人には、自分の気付いていない優れた個性・能力があります。鍛えれば大いに伸びる可能性を秘めています。この可能性に精一杯挑戦し、未だ見えていない自分を知り、その優れた能力の開花に結びつけてください。

二つ目は、失敗に学ぶということです。本県出身者初のノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智先生は、「成功した人は誰より失敗した人」と話しておられます。失敗にこそ次の成功へのヒントがあり、失敗の原因を分析し、次の挑戦に生かしていくことが、自分自身の成長につながるのです。皆さん、挑戦には失敗もありますが、決して挫けることなく、次の挑戦への糧にしてください。

「挑戦し、失敗に学ぶ」姿勢こそ、まさに本校の校訓「自己を知り、自己を深める」に必要なことと考えています。皆さんが着実に一歩ずつ前に進み、未来を切り拓く力を培ってくれることを期待しています。

(第72回入学式式辞より)

春の青空の下、4月7日新入生241名が新たに仲間入りしました。

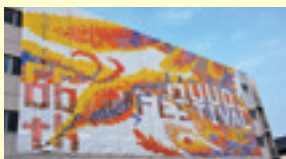


information

67th 鳳凰祭

2018年6月30日(土) 一般公開 9:30~14:00
会場 甲府西高等学校

西高最大のイベントです。ぜひ楽しんでください。



学校説明会

2018年7月22日(日) 13:00~
会場 コラニー文化ホール

入試情報や進路状況、西高ライフを紹介します。



オープンスクール

2018年9月1日(土) 9:00~12:10
会場 甲府西高等学校

体験授業や在校生との懇談会、部活動見学など西高のリアルを体験してください。



Kofu Nishi High School

山梨県立甲府西高等学校

〒400-0064 山梨県甲府市下飯田4丁目1-1
TEL:055-228-5161 FAX:055-228-5164
URL <http://www.nishi.kai.ed.jp/>

HPをリニューアルしました。

発行日/2018.4 編集/広報委員会



*stage /steɪdʒ/

[[立っている場所]が原義] — ㊦ ㊧ ~s/-ɪz / ㊨

- 1 舞台、ステージ(◆世界の象徴)
- 2 [活動の]舞台、場所[for, of]
- 3 (発達・発展などの)段階、時期

用例) 1 N-stage 西高生の時代(時期)
2 N-stage 西高生の活動舞台